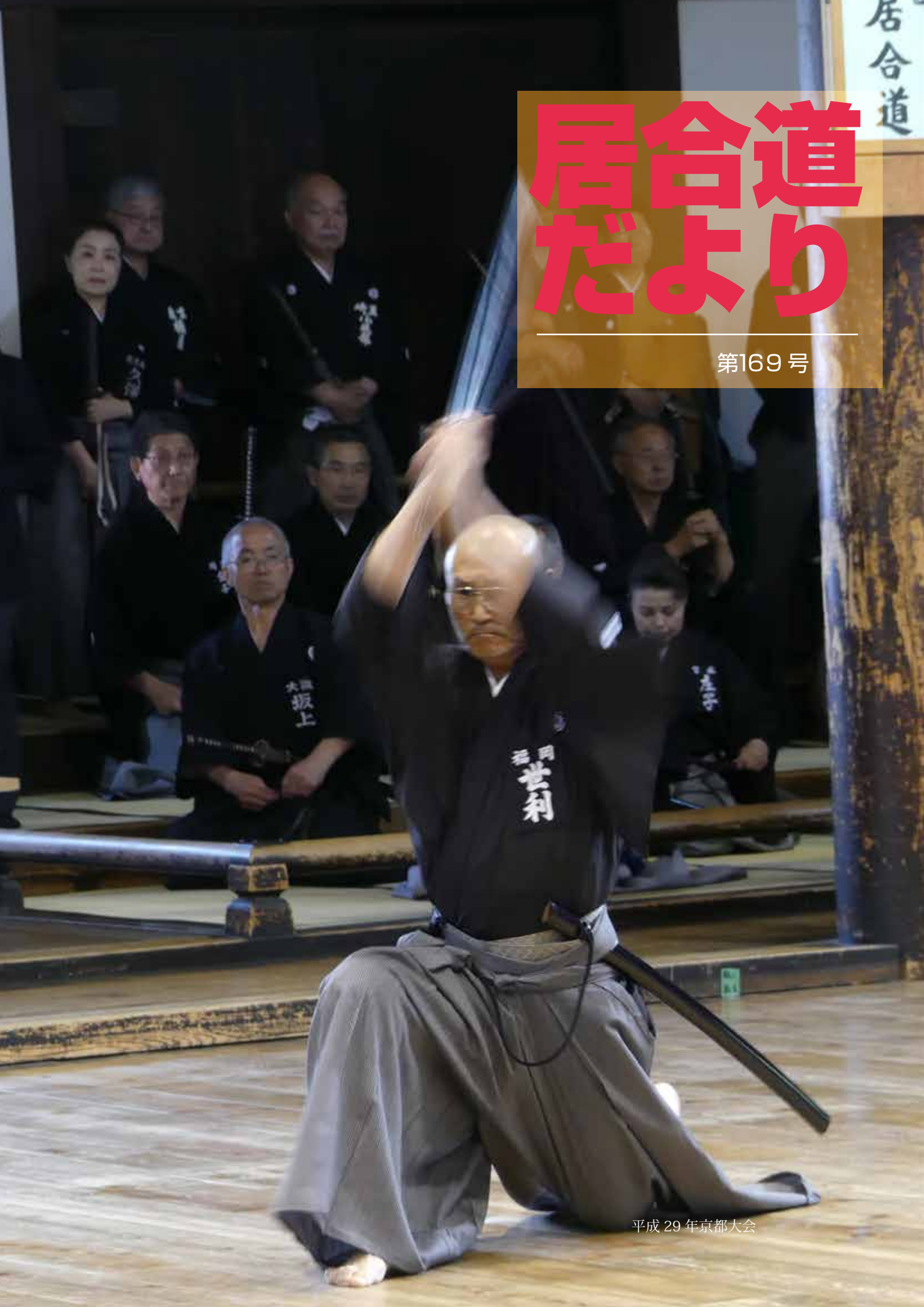


# 居合道 だより

第169号





梅雨晴に絢爛と浮花手水舎  
(宮地嶽神社 手水舎)

## はじめに

例年より遅い梅雨明けを待っていたかのように、一斉に鳴きはじめた蝉たちの声が今年は特にせわしくかまびすしい。数年間、土の中の幼虫時代を経てようやく成虫になった後は、約1週間しか生きられないというさだめの蝉たちにとっては、命を繋げる活動時間が短くなるのは大問題だ。

今年も全国の剣友の皆さんから暑中見舞いの便りが届いた。いつでも遠方の友の便りはうれしいものだが、今年は格別である。

コロナ禍や観測史上初といわれるような記録的豪雨などの天災被害に遭わずに、とりあえずつつがなく暮らしているというなによりの証である。

筆無精の小生もこんなときぐらい案じて下さる皆さんに、無事の便りを書こうかなと一応思ってはみたりする。

コロナ禍の終息の気配が見えないこの時期、稽古に集中できない剣友の皆さんにかける言葉が見つからない。

今回は誰もが経験したことのない社会における特異な壁ではあるが、我々の世界では壁のない修行は修行ではない。足踏みをしていては壁は現れない。前に進むからこそ壁が現れてくる。足踏みをしていては壁は乗り越えられない。前に進むからこそ壁は乗り越えられる。

その壁が高いほど、そして分厚いほど、乗り越えたときその壁は強固な土台となる。今は我慢の時だ。思ったように稽古が出来ない状況の時、唯々心と身体を崩すことなく前を見据えよう。

我慢の時の稽古は、きっと次に繋がる堅牢な土台になってくれることを信じて。



# 主な活動・八月・九月の予定

8月29日(土)	八段審査会	全剣連	京都府
8月30日(日)	七段・六段審査会	全剣連	京都府
9月21日(月)	福岡県居合道段位審査会	福剣連	武道館

## 編集後記

青空が広がり、入道雲が沸き立ち、雲にお日様が当たって陰影が綺麗に見えるようになるといよいよ夏本番と感じます。

往来解除になった途端に、私の親友が大阪から訪ねてきました。30年ぶりの再開に酒を酌み交わし、せっかく来たのだからと、色々ご案内！

「おい、どこ行きたい？」「んー最近ついてないからパワースポット！太宰府とか行ってみたい」とリクエストされましたが、そこはほれ！ひねくれた私のことですからそう簡単にはお参りはさせてやらん！

「よっしゃーわかった、パワースポットやな！？太宰府やな？」と念押しして確認し行った先は「天開稲荷」太宰府天満宮の裏手を登って行ったところにあるお稲荷さんなのですが、お宮様の裏手に天に通じるという穴があってそこでお祈りすると天に聞きとどけていただけるというありがた〜い場所があります。

余りの異様感に60のおっさんが大はしゃぎ！

もちろん天満宮にもお参りした事は言うまでもございません。

二日市温泉に入り、焼き鳥屋でいっぱい飲みながら豚足にかぶりつきご満悦の様子でした。今度はどんなひねくれた場所をご紹介するかな。悪巧みは楽しい！

また最近急激に感染が広がってきているので、行動自粛を強制される日も近いのかもしれませんが、手洗いうがいマスクを徹底し、水分補給を忘れずに、今から確実に来るであろう酷暑を乗り越えましょう。また水分をこまめにとる事で、喉の雑菌が多少は胃に流れていくようです。稽古中もまめに水分補給しましょう！

© 公益社団法人 福岡県剣道連盟・福岡県剣道連盟 居合道部

第169号 令和2年8月発行

発行：福岡県剣道連盟居合道部

URL：<http://riai.info/>

発行人：井手友太

〒819-1132 糸島市有田36番地-1

TEL:092-322-0847

編集：有限会社 FEW